

第89回全国高等学校サッカー選手権大会

大津 初戦の「国立」で惜敗



大津一駒大高 前半17分、同点ゴールを決める大津・若杉（左から2人目）＝国立競技場

2面に詳報

新年のごあいさつ

県サッカー協会会長 井 薫

新年明けましておめでとうございます。昨年のFIFAワールドカップ南アフリカの日本代表のベスト16入りは本当に立派でした。その勢いによってそれ以降のアジア大会や各カテゴリーの日本代表の活躍も喜ばしいかぎりです。

日本が開催を目指した2022年の大会は中東カタールに決まりました。アジア枠でしたから日本開催は23年か35年先になります。

日本としてはその間に代表チームのさらなる強化を計るべきでしょう。

そのころには経済状態も好転して、熊本にもサッカー専用のビッグスタジアムが誕生しているかも知れません。そうなれば大会会場として立候補の可能性も出てきます。新年早々ですから次世代に大きな夢を託して行きたいものです。

2面につづく



賛助団体会員

阿蘇の司 ビラパークホテル 株式会社 瑞恵 NPO 法人ブレイズ熊本サッカークラブ
株式会社 昌和機械工業所 スキルアップスクール JTB 九州熊本支店
クーバー・コーチング おべんとうのヒライ

【大津】
永松田本山村藤屋杉本良
松成植藤遠中佐車若宮米
G K
D F
M F
F W
S H
C K
K
9 7
3 3
19 22

谷本岡畠田木沢崎平貝本
岸倉松大池墨長宮高須山

【駒高】
▽PK
▽交代
【大】1
【駒】東呈（倉本）
【大】野田（若杉）吉川（宮本）

Beach ビーチ

今年には熊本県で開催 全国ビーチサッカー大会



全国大会に出場したエスペランサ熊本＝沖縄県宜野湾市

10月16・17日、沖縄県宜野湾市トロピカルビーチで「第5回全国ビーチサッカー大会」が

開催され、開催地代表のソーマブライアが、悲願の初優勝を果たした。

熊本県からは、九州地域第1代表としてエスペランサ熊本が出場。いいチームコンディションで臨んだが、1勝2敗で予選リーグ敗退となり全国の壁を痛感した。

なお、今年行われる第6回大会は、熊本県で開催される。

＜エスペランサ熊本予選リーグ結果＞

第1節 対アヴァンチ大阪（関西） 1-3

第2節 対G.C.ネリネ（東北） 0-1

第3節 対サマーボディ（四国） 5-4

Category 1 学生

熊本高専熊本キャンパス V 県学生サッカーリーグ

優勝：国立熊本高等専門学校熊本キャンパス

準優勝：熊本学園大学

第3位：熊本大学

得点王：建山（高専熊本キャンパス） 4得点

アシスト王：榎木（熊本大学） 3アシスト

平成22年度熊本県学生サッカーリーグ結果

	熊大	学園大	崇城大	熊本C	八代C	勝ち点	勝	負	分	得失点	得点	失点
熊大		1 - 2	3 - 0	1 - 1	4 - 1	7	2	1	1	5	9	4
学園大	2 - 1		3 - 1	3 - 3	1 - 2	7	2	1	1	2	9	7
崇城大	0 - 3	1 - 3		2 - 3	0 - 2	0	0	4	0	-8	3	11
熊本C	1 - 1	3 - 3	3 - 2		2 - 1	8	2	0	2	2	9	7
八代C	1 - 4	2 - 1	2 - 0	1 - 2		6	2	2	0	-1	6	7

九州ルーテル学院大 V 県大学リーグ

優勝：九州ルーテル学院大学

準優勝：九州看護福祉大学

第3位：熊本県立大学

得点王：山之内 陵介（ルーテル学院大）8得点

アシスト王：近藤 大翼（九州看護大）7P

第25回 H22年度 熊本県大学リーグ星取表

	九看大	東海大	医学部	県立大	ルーテル	勝点	勝点合計	得点	得点合計	失点	失点合計	得失点	得失点合計	順位
九州看護福祉大		4○2	2○0	3○2	1●4	9	15	10	19	8	14	2	5	2
		5○1	3○0	1●3	0●2	6		9		6		3		
東海大	2●4		0●2	2○1	0●3	3	6	4	8	8	19	-4	-11	4
	1●5		2○1	0●1	1●5	3		4		11		-7		
熊本医学部	0●2	2○0		0●1	0●5	3	6	2	10	8	21	-6	-11	4
	0●3	1●2		4○3	3●5	3		8		13		-5		
熊本県立大	2●3	1●2	1○0		1●2	3	9	5	15	7	17	-2	-2	3
	3○1	1○0	3●4		3●5	6		10		10		0		
ルーテル学院大	4○1	3○0	5○0	2○1		12	24	14	31	2	9	12	22	1
	2○0	5○1	5○3	5○3		12		17		7		10		

Category 2

高校

第 89 回 全国高校サッカー選手権 県大会

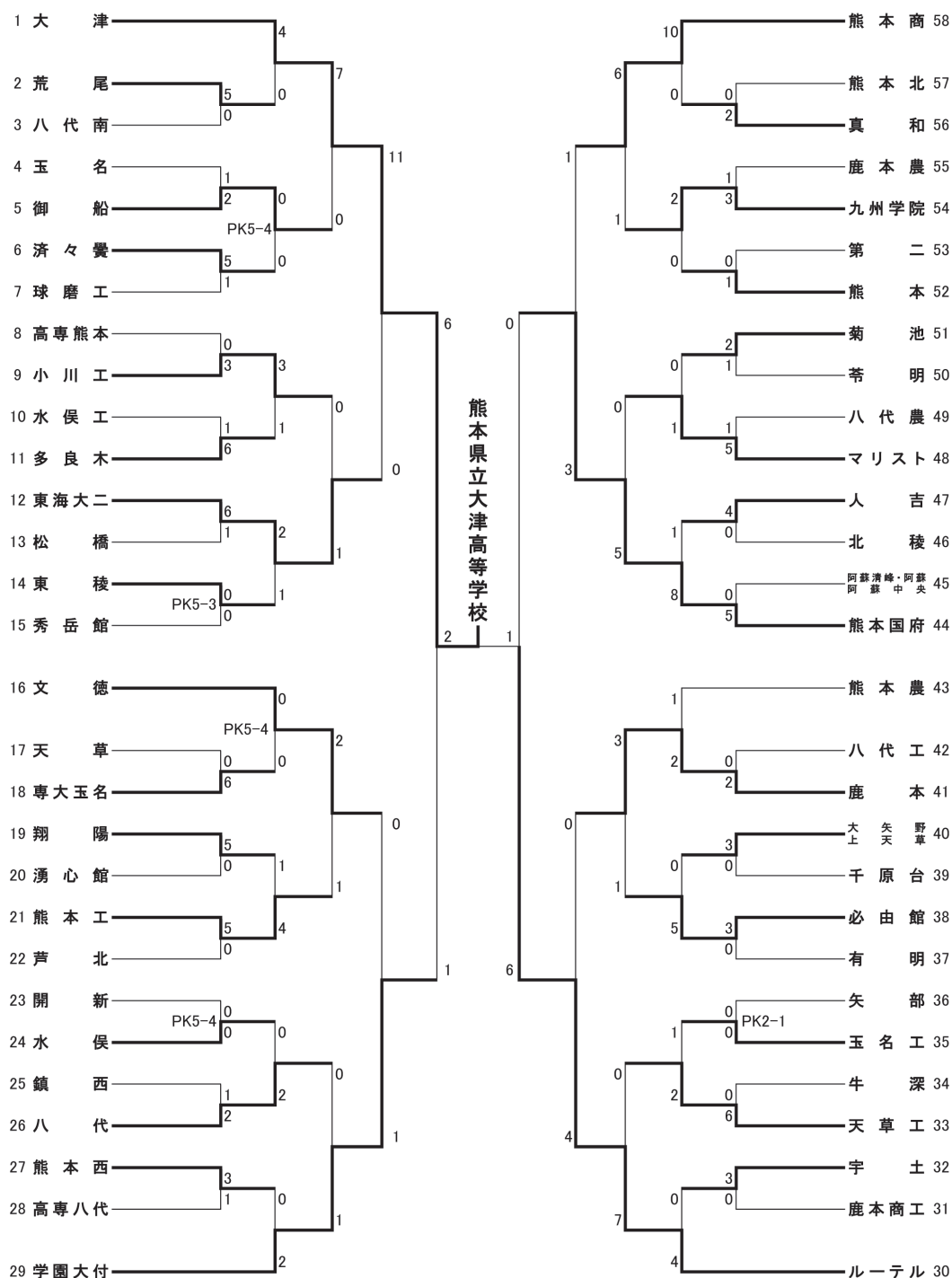
大津 14 度目の全国切符

「第 89 回全国高校サッカー選手権熊本県大会」は 11 月 30 日（土）に決勝を開催。大津高等学校対ルーテル学院高等学校のライバル対決となり、大津が延長戦の末、昨年の雪辱を果たした。試合は前半から一進一退の攻防でともに譲らず、後半 26 分、ルーテル学院 11 番城選手の見事なロングシュートで均衡を破った。続く 30 分にはルーテル守備陣のファールで大津がペナル

ティキックを獲得。これをキャプテン 4 番藤本選手が落ち着いてゴール。このまま延長戦に突入し、後半 14 分には大津 11 番宮本選手が左サイドより中央へ折り返し、9 番米良選手がヘディングで右サイドに流し込み決勝点となった。

優勝した大津高校は、全国選手権に熊本県代表として出場した。

第89回 全国高校サッカー選手権 熊本県大会 結果



Category 3

中学・クラブ

2010-2011 県サッカーリーグ U-15(前期)

バレイア SC 前期制す

【1部】

チャンピオンズリーグ星取表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	勝	負	分	勝点	得点	失点	得失点	順位
バレイアSC		○	○	×	○	○	○	○	○	○	8	1	0	24	42	6	36	1
アルバランシア熊本	×		×	○	○	○	○	×	○	○	6	3	0	18	40	9	31	3
FCKMARRYGOLD	×	○		○	△	○	○	○	○	○	7	1	1	22	28	7	21	2
玉名中学校	○	×	×		○	○	○	×	×	○	5	4	0	15	19	9	10	5
松橋中学校	×	×	△	×		○	○	○	×	○	4	4	1	13	24	12	12	7
アリアンサ熊本	×	×	×	×	×		○	×	×	×	1	8	0	3	6	43	-37	8
阿蘇北中学校	×	×	×	×	×	×		×	×	○	1	8	0	3	9	51	-42	9
小川中学校	×	○	×	○	×	○	○		×	○	5	4	0	15	25	53	-28	6
シャルムFC熊本	×	×	×	○	○	○	○	○		○	6	3	0	18	21	15	6	4
八代第四中学校	×	×	×	×	×	○	×	×	×		1	8	0	3	7	73	-66	10

UKI、ソレッソが1部昇格

【2部】

<グループA>

順位	試合数	チーム名	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点
1	8	UKI	8			24	51	4	47
2	8	エスパーダ	7		1	21	42	5	37
3	8	錦ヶ丘	5	1	2	16	18	9	9
4	8	YMCA	4	1	3	13	24	14	10
5	8	ヴィラノーバ	3	1	4	10	20	19	1
6	8	長嶺	3	1	4	10	16	22	-6
7	8	宇土鶴城	2	1	5	7	10	36	-26
8	8	泗水	1	1	6	4	8	39	-31
9	8	荒尾海陽			7	0	6	53	-47
10						0			0

<グループB>

順位	試合数	チーム名	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点
1	8	ソレッソ	7	1		22	50	3	47
2	8	八代一	5	1	2	16	23	5	18
3	8	出水	5	1	2	16	26	16	10
4	8	合志	5	1	2	16	19	11	8
5	8	フォルテ	5		3	15	31	12	19
6	8	岱明	3	1	4	10	13	23	-10
7	8	エスペランサ	2	1	4	7	9	21	-12
8	8	苓北	1		7	3	6	34	-28
9	8	多良木			8	0	2	54	-52
10						0			0

<順位決定リーグ戦>

順位	試合数	チーム名	勝	分	負	勝点	得点	失点	得失点
1	3	エスパーダ	3			9	7	3	4
2	3	八代一中	1	1	1	4	6	3	3
3	3	錦ヶ丘中	1		2	3	1	6	-5
4	3	出水中		1	2	1	3	5	-2



代表決定&入れ替え戦スタート

【1, 2, 3部】

熊本県サッカーリーグU-15代表決定戦と入れ替え戦は1月16日から始まり、昇格をかけた熱い戦いが繰り広げられている。

入れ替え戦に向けて開かれた1部リーグの前期戦は10チームが参加。総当たりのリーグ戦で、熾烈な優勝争いとなった。

結果は、バレイア SC が8勝1敗、勝点24で優勝。2位のFCKMARRYGOLDは、7勝1敗1

分で勝点22。3位のアルバランシア熊本は6勝3敗で勝点18だった。

激戦の前期2部リーグは、UKIとソレッソが1部に昇格。1-2部入れ替え戦には、エスパーダ、八代一中が出場。2-3部入れ替え戦には、泗水中、宇土鶴城中、エスペランサ、苓北中が参加し、荒尾海陽中と多良木中が3部に降格した。

Category

4

小学・クラブ

県チビリンピック小学生8人制大会

FC BIGWAVE が優勝 九州大会へ

「熊本県チビリンピック小学生8人制サッカー大会」は12月4日から4日間開かれた。

大会の規約には、①選手はU-10(小学4年生以下)であること②8人制サッカー③3ピリオド制で行い、1ピリオドと2ピリオドは選手を総替えする一とあり、登録している選手は必ず1ピリオド以上プレーしなければならない。

大会4日間を1次リーグ(24チーム)、2次リーグ(16チーム)決勝トーナメント(8チーム)という方法で行った。

決勝トーナメントは、宇城市観音山運動公園の素晴らしい天然芝のピッチで行い、どの試合も熱い戦いが繰り広げられた。

決勝戦のFC BIGWAVE 対ディラネーロ天草戦は個々の技術もしっかりしており、攻守の切り替えも速く、4年生以下の子ども達とは思えないような素晴らしい試合を見せてくれた。

3ピリオド36分では(1対1)決着がつかず、PK戦(6対5)の末FC BIGWAVE が初優勝を果たした。

本大会の優勝FC BIGWAVE とディラネーロ天草は、熊本県代表として1月に佐賀で行われる九州大会に出場する。

また、上位4チームFC BIGWAVE・ディラネーロ天草・河江イレブン・エンフレンテ熊本は、3月にパークドームで行われる「九州U-10サッカーフェスティバル」に出場する。

(文責:4種委員会 鶴崎琢也)

<試合結果>

優勝:FC BIGWAVE

準優勝:ディラネーロ天草

第3位:河江イレブン、エンフレンテ熊本



熊日学童五輪アルバランシア3度目V

第36回熊日学童五輪サッカー(県サッカー協会・熊日主催、県教委・県小体連・県PTA連合会後援、南九州コカ・コーラボトリング協賛)最終日は11月14日、大津町運動公園球技場で男子チャンピオンシップの部決勝を行い、アルバランシアが3-1でシャルムを下し、6年ぶり3度目の優勝を果たした。

アルバランシアは前半10分、右サイドからの

FKをMF西本卓申が直接決めて先制した。同16分に同点とされたが、後半10分にMF田中匠が左サイドからのFKを直接ゴールして勝ち越し。さらに18分、西本のCKをFW南利昇哉が頭で合わせて追加点を奪い、シャルムを突き放した。3位決定戦はソレツソ熊本ヴィットーリアが3-0でブレイズJrに快勝した。

(熊本日日新聞から転載)

2人審判制の導入について

4種委員会 山口圭介

日本サッカー協会技術委員会の方針により近年、少年サッカーの8人制が推奨されているが、本県4種委員会では本年度の新人戦大会より本格



的に8人制を実施する。それに伴い2人審判制を導入し、試合の判定を行う。日本サッカー協会審判委員会が提案している1人審判制での実施もありえたが、微妙なオフサイドの判定や1人審判の経験不足という面を考慮し、2人審判制で実施することにした。

今後は、トレセン大会等での研修の機会を設けたりして、1人審判制の実施が可能になるよう努力していきたい。各チームの県大会での活躍を期待する。

(4種:山口圭介)

Category 5

女子

熊日学童五輪 女子はメルサ熊本が2連覇

「第36回熊日学童五輪サッカー競技(女子の部)大会」は、10月31日(日)・11月3日(水・祝)に菊陽杉並木公園で開催され、フレンドリーシップの部66チームが出場して熱戦を繰り広げた。

大会1日目は、A・Bパートのリーグ戦を行い、AパートからMELSA熊本フットボールクラブボニータとFCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディース、Bパートから熊本ユナイテッドSCエーマと西里女子サッカークラブが決勝リーグへ進出した。

決勝リーグでは、3戦全勝でMELSA熊本フットボールクラブボニータが優勝。準優勝はFCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディース、3位は熊本ユナイテッドSCエーマ、4位は西里女子サッカークラブという結果となった。

【結果】

優勝：MELSA 熊本フットボールクラブボニータ
準優勝：FCK MARRY GOLD KUMAMOTO レディース

第3位：熊本ユナイテッドSCエーマ



大津マリノス 全国レディースに出場

第22回全国レディースサッカー大会が11月21日(日)～23日(火・祝)、静岡県磐田市で開催された。

九州第1代表として、県勢のスポーツの森・大津マリノスが出場した。

1次ラウンドDグループを1敗2引き分け、惜しくも4位通過となった。4位グループトーナメントでの戦いは富山レディースサッカークラブ(富山県)に2-2で決着がつかずPKの末2-4で敗れたが、次のトナカイレディースFC(福岡県)に2-1で勝利した。

なお、優勝はアジュール兵庫(兵庫県)が3連覇となった。



全国大会に出場した大津マリノス＝静岡県磐田市

なでしこサッカークフェスに103チーム出場

なでしこサッカークフェスティバル(JFA レディース/ガールズサッカークフェスティバル2010inくまもと)が、11月23日(火・祝)に熊本県民総合運動公園補助競技場で開催された。

U-6、U-9、U-12、U-15、U-18、一般A、一般B、一般Cの種別に分かれ、103チームが出場した。

<種別毎 優勝チーム>

U-6の部 ドレミリズム保育園 lovely ピンク

U-9の部 Puerta Pertty Girl's

U-12の部 FCK MARRY GOLD レディース U-12

U-15の部 MELSA 熊本 中1

U-18の部 Puerta Old Girl's

一般Aの部 MELSA 熊本 FC アマール

一般Bの部 BIG WAVE

一般Cの部 城山 FC レディース



Senior シニア

熊本県シニア (0-50) リーグ順位確定

9月12日(日)～11月14日(日)、9チームにわかれての「第4回熊本県シニア(0-50)リーグ」は、1回総当たり戦で行われ、ミノタウロスFC・ランザ熊本SC連合チームが勝点16で優勝。

2位には勝点14の荒玉トシトラーズ・熊本

四十雀SC連合チームがはいった。

<試合結果>

優勝：ミノタウロスFC・ランザ熊本SC

準優勝：荒玉トシトラーズ・熊本四十雀SC

第3位：南園シニアSC

第4回 0-50シニアサッカーリーグ順位表

	自・県	教・ル	荒・四	N・ベ	八・小	南 園	網・宇	ミ・ラ	アデル	順 位	勝点	勝数	負数	分数	得点	失点	得失点
自・県		● 1=2	○ 5=0	○ 3=2	● 0=3	● 2=3	○ 3=0	△ 1=1	△ 1=1	6位	11	3	3	2	16	12	4
教・ル	○ 2=1		● 0=3	● 1=2	○ 2=1	● 1=3	○ 4=1	● 1=2	○ 1=0	5位	12	4	4	0	12	13	-1
荒・四	● 0=5	○ 3=0		○ 4=2	● 0=1	○ 3=2	○ 1=0	△ 1=1	△ 1=1	2位	14	4	2	2	13	12	1
N・ベ	● 2=3	○ 2=1	● 2=4		△ 1=1	△ 1=1	○ 3=2	● 0=1	○ 3=1	7位	11	3	3	2	14	14	0
八・小	○ 3=0	● 1=2	○ 1=0	△ 1=1		△ 1=1	○ 3=1	● 2=4	△ 0=0	4位	12	3	2	3	12	9	3
南 園	○ 3=2	○ 3=1	● 2=3	△ 1=1	△ 1=1		○ 3=1	△ 2=2	△ 0=0	3位	13	3	1	4	15	11	4
網・宇	● 0=3	● 1=4	● 0=1	● 2=3	● 1=3	● 1=3		● 2=3	● 1=3	9位	0	0	8	0	8	23	-15
ミ・ラ	△ 1=1	○ 2=1	△ 1=1	○ 1=0	○ 4=2	△ 2=2	○ 3=2		△ 2=2	優勝	16	4	0	4	16	11	5
アデル	△ 1=1	● 0=1	△ 1=1	● 1=3	△ 0=0	△ 0=0	○ 3=1	△ 2=2		8位	8	1	2	5	8	9	-1

九州シニア (0-40) ランザ熊本セレクト決勝 T 進出

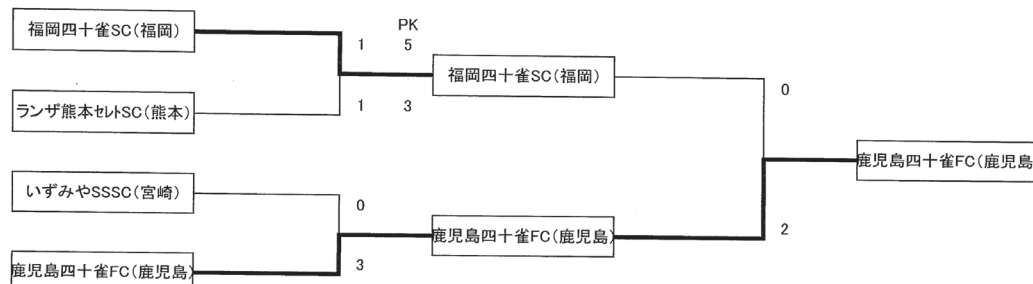
大分県中津市で11月6日(土)・7日(日)の2日間にわたり、九州各県から各2チームの計16チームが参加し「2010九州シニア(0-40)サッカー大会」が開催された。

予選リーグは4グループに分かれ、熊本県代表Bグループのランザ熊本セレクトサッカークラブは、勝点9で翌日の決勝トーナメントに進出。Aグループ1位の福岡四十雀SCとの準決勝は1-1のまま終了し、延長戦でも決着がつかなかった。

PK戦で3-5で敗れ、残念ながら決勝進出を逃【予選Bグループ】

三光総合運動公園多目的広場												
	ランザ熊本セレクトSC	児湯パープル	公友会シニア	前原壮年クラブ	勝点	勝	分	負	得失点	得点	失点	順位
ランザ熊本セレクトSC		1-0	5-0	1-0	9	3	0	0	7	7	0	1
児湯パープル	0-1		0-1	2-0	3	1	0	2	0	2	2	3
公友会シニア	0-5	1-0		2-1	6	2	0	1	-3	3	6	2
前原壮年クラブ	0-1	0-2	1-2		0	0	0	3	-4	1	5	4

【決勝トーナメント】



ねんりんピック熊本リハーサル大会

「平成 22 年度西日本 OB サッカー九州地域秋季熊本（大津）大会」は今年熊本で開催される「ねんりんピック 2011 熊本」（全国大会）のプレ大会として、11 月 20 日（土）・21 日（日）の 2 日間、大津町運動公園で行われた。

ロイヤル（O-69）R クラス、V クラス（O-59）の 2 クラスに分かれ、女子の城山 FC レディース

を招待チームとし、九州各県から集まったサッカー好きの全 14 チームが、2 日間にわたって和気あいあいの中、熱戦を繰り広げた。

今年 10 月に開催される「ねんりんピック 2011 熊本」は、全国から約 50 チームが参加予定で、友好・交流が第一とされるが、地元として熊本県チームの活躍が期待される。

バーモントカップ ソレッソ熊本ヴィットーリア・ベスト 8

1 月 4 日（火）～6 日（木）に東京都駒沢体育館屋内球技場にて開催された「バーモントカップ第 20 回全日本少年フットサル大会」に熊本県代表として出場した「ソレッソ熊本ヴィットーリア」がベスト 8 の好成績をおさめた。

予選リーグは、東京ヴェルディと引き分けたものの、2 勝 1 分で決勝ラウンド（ベスト 16）に進出。

決勝ラウンドでは、SSS 札幌サッカースクールに 5-1 で勝利、準々決勝は大阪府代表の吹田クラブに惜敗したもののベスト 8 の好成績となった。

優勝は、予選リーグで引き分けた東京ヴェルディだった。柳瀬監督は「今年で 3 年連続 3 回目の出場だったので、バーモントカップを熊本に持ち帰る目標が達成できず残念」と話した。

【試合結果】 <予選リーグ> 対東京ヴェルディ 4-4、対島田第一サッカースポーツ少年団 2-1、対岡谷少年サッカー団 3-2

<決勝トーナメント 1 回戦> 対 SSS 札幌サッカースクール 5-1

<準々決勝> 吹田クラブ 1-6



【リレートーク】荒尾市協会 県民体育祭を機に組織の建て直しを

荒尾市サッカー協会は、歴史は古く、昭和 4 1 年 1 月に設立し、同年 4 月に荒尾市体育協会に加盟。サッカー人口の拡大、特に底辺の拡大を基本理念とし、当時から各小学校単位でサッカー教室を開催し、全小学校のサッカー部創設に努めてきました。近年では 3 つのクラブチームも創設され、毎年鳥栖市の小学生チームとの交流試合も行っています。中学校においても、着実に普及を続け、中学部会の大会には、近隣の福岡県、佐賀県、長

崎県などのチームも案内し、競技力の向上に努めているところです。また、総合型クラブの創設を契機に、キッズ部会にも力を入れ、大会の開催も増やし始めたところです。

しかしながら、協会役員が手薄であることから、協会の組織充実、強化は最重要課題であり、今回の県民体育祭荒尾大会の開催を契機に組織の立て直しを進めているところです。

郡市協会のサイトオープン

2 年前から懸案だった郡市協会のホームページが 1 2 月 2 8 日、県協会 HP 内でスタートした。県内のサッカー関係者はもとより、多くの方々に各地域のサッカー協会の様子を知っていただき、情報の共有を図る。

特徴は次の二つ。①協会役員や事業計画など各地域協会の基本情報と②最新ニュース。

今後、このサイトを発信側も受信側も最大限活用して、サッカーファミリーの更なる拡大を図り

たいと考えている。

また、12 月 7 日（火）、熊本市国際交流会館で「郡市協会ホームページ講習会」が開催された。この郡市協会ホームページは、昨年度から開設を目指し検討を重ねてきていた。

今回は、県のホームページで協働関係にある熊本日日新聞社より講師を招いて、実際のページへの入力法など、熱心な研修が行われた。（郡市協会担当 宮本和史）

Futsal フットサル

郡市協会

Referee 審判

ユース年代審判員の育成について

審判委員会では、18歳以下の若い審判員を対象に、競技規則や審判及びサッカー競技の正しい理解を促進し、競技役員として共に試合を盛り上げることを目的として、ユース審判員を対象とした研修会を実施します。

学校やクラブを通じて新たに審判員資格を取得したり、審判活動の機会を提供する活動を促進し、将来性ある審判の育成・発掘・強化を推進していきます。

2011年度では委員会内にプロジェクトチーム

をつくり、県内を3ブロックに分けた巡回指導や、夏季休暇等を利用した全体研修会を開催し、優秀と認められる審判員を全国大会等に派遣することも検討しています。

第1回の研修会として、平成23年1月30日(日)11時から熊本県民総合運動公園陸上競技場(KKWING)において実施しますので、参加を希望されるユース審判員は、県サッカー協会事務局(096-334-5565)または山城まで御連絡をお願いします。

Coach 技術

聴覚障害の福島太さん サッカーC級コーチに (熊日掲載)

聴覚障害がある嘉島町の会社員福島太さん(31)が12月19日、日本サッカー協会の「公認C級コーチ」の試験に合格しました。聴覚障害の取得は全国でも珍しく、福島さんの快挙は、熊本日日新聞社の朝刊にも掲載。福島さんは、「あきらめず、好きなことを続ける大切さを伝えたい」と話しています。

福島さんは熊本聾学校の児童・生徒や兄弟約20人でつくるサッカーチーム「FCウィナレッズジュニア」監督。昨年11月、小学校チームが日本サッカー協会登録に必要なD級コーチを取得していました。

C級の試験では、開新高サッカー部所属の石橋正さん(17)に通訳を依頼。二人三脚で受験。見事に難関を突破しました。

福島さんは、熊本市の自動車部品製造の「アイ

シン九州」で働き、土曜に監督としてグラウンドに立つ。「クラブチーム仲間、交流試合で出会った友人ら、サッカーを通じさまざまな出会いがあった。こうしたつながりを持てるよう子どもたちを応援したい」。手話を使いながら力強くうなずいた。(熊本日日新聞から抜粋)



Kids キッズプロジェクト

九州ジョイントミーティング開催

11月27日(土)・28日(日)の両日、『M3「JFAキッズプログラムの推進」』に関する九州地域ジョイントミーティングを開催した。

九州各県のキッズ年代の指導者25人が阿蘇の司比呂パークホテルに集まり、視察や意見交換を交わした。

まず、阿蘇市農村公園あびか多目的グラウンドで行われた「熊本県ジュニアサッカー8人制 & 駅伝大会」を視察。

その後、これまでのキッズの取り組みに関して振り返るとともに、次年度の取り組みに関して活発に意見交換を行った。

翌日は、「キッズエリート定期トレーニング」を

視察後、ジョイントミーティングの総括を行い、「九州は一つ」を合言葉に更なる飛躍を誓い散会した。



笑顔あふれる ユニクロサッカーキッズ

12月11日(土)、熊本県民総合運動公園陸上競技場(KKWING)で「ユニクロサッカーキッズ! in KKWING」を開催。

午前の部に58チーム、午後の部に47チーム、1,200名以上のキッズが参加した。

このフェスティバルは、U-6を対象に全国10会場で実施され、熊本では4回目となる。

当日は朝から雨が降り、午前の部の開会式はスタンドでの開催となったが、試合開始とともに雨もあがり、こどもたちは元気いっぱい KKWING の芝生の上でゲームやアトラクションを楽しんだ。

この日は、スペシャルゲストとして元なでしこ

ジャパンの川上直子さんや、ロアッソくん、アンパンマン、メロンパンナちゃん、くまモン、午後の部からはロアッソ熊本の選手もかけつけ、こどもたちとゲームをしたり写真撮影をしたりと、笑顔が溢れる1日となった。また参加者には、特別協賛の株式会社ユニクロよりユニフォームTシャツなど参加賞が贈られた。



事務局

22 年度表彰式・祝賀会に 242 人

11月23日(火・祝)18時から、熊本交通センターホテルにて「平成22年度表彰式並びに祝賀会」が開かれ、242名が参加した。

表彰者は以下の通り。

◎熊本県サッカー協会表彰

功労者

山形 秀晴 様

宮辺 博幸 様

堀川 栄一 様

◎緒方健司賞表彰

森田 建司 様

緒方 美恵 様

◎日本代表役員・選手表彰

日本高校サッカー選抜 監督

平岡 和徳 様

フットサル日本代表 チームドクター

白石 稔 様

ビーチサッカー日本代表

黒木 直幸 様

ビーチサッカー日本代表

上原 朋也 様

U-21 日本代表

大谷 幸輝 様

U-19 日本代表

山本 大貴 様

U-16 日本代表

植田 直通 様

◎特別表彰

人命救助

村上 誠一 様

堀 圭介 様

◎熊本県教育委員会表彰

生涯スポーツ功労者

藤野 健一 様

生涯スポーツ優良団体

水俣市サッカー協会 様

◎熊本県体育協会表彰

スポーツ功労者

中山 重臣 様

スポーツ優良団体

荒尾市サッカー協会 様

◎日本体育協会公認スポーツ指導者表彰

小野 龍男 様

◎全国大会上位入賞

日本スポーツマスターズ2010 準優勝

マスターズ熊本県選抜 様

井 薫会長ブログ

OldDreamer の戯言

<http://kumamoto-fa.com/blog>

スポーツについて私なりの視点で感じることを綴っていききたい。勿論、熊本県サッカー協会のホームページだから、サッカーが中心になるのは当然だが、わたしの永年のテーマである「スポーツは文化なり」の実践という意味では、サッカーに留まらずスポーツ界の今日的現象を語り、斬る。と言ってもそんなに大上段に構えるつもりはなく、大好きな熊本に流れる「四季の風」をも折り込めたらと思う。

(2008年02月02日の第1回ブログから抜粋)



全日本女子 U-18 サッカー選手権

なでしこ正月決戦 熊本で初開催

「JOC ジュニアオリンピックカップ 第14回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会」が、平成23年1月3日～5日(1次ラウンド)、7日(準決勝)、8日(3・4位決定戦、決勝)、熊本県民総合運動公園にて開催された。

熊本県では初めての開催となった今大会は、日本国内における女子サッカーの技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、高校生・中学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施し、全国各地より予選を勝ち抜いてきた16チームが出場。

熊本県からは開催地枠として MELSA 熊本フットボールクラブアマールが出場し、1次ラウンド3敗で予選敗退となった。

8日の3位決定戦では、十文字と日ノ本学園が対戦。1-2(0-0、1-2)で日ノ本学園が勝利した。

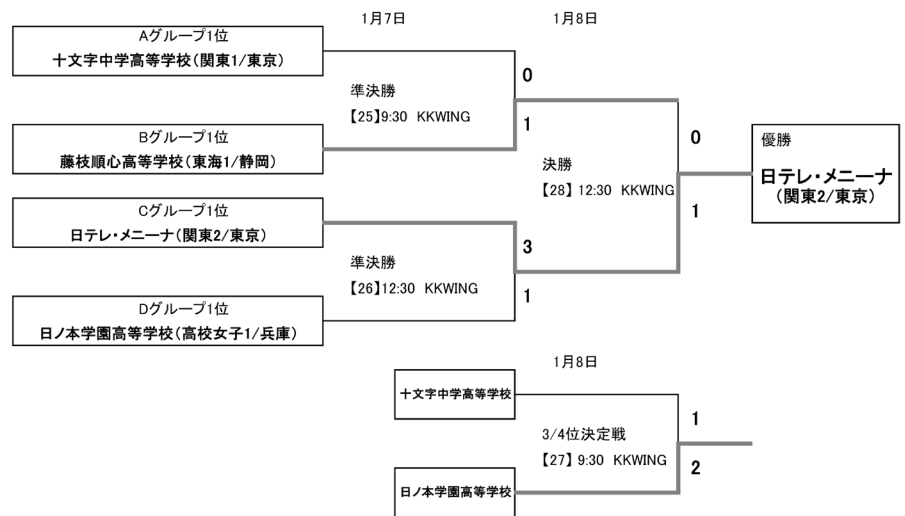
同日行われた決勝戦では、藤枝順心と日

テレ・メニーナが対戦。0-1(0-0、0-1)で日テレ・メニーナが、3度目の優勝を飾った。

＜MELSA 熊本1次ラウンド結果＞

第1節 十文字中学高等学校(関東1/東京) 6-0 MELSA 熊本フットボールクラブアマール

■決勝ラウンド(2011年1月7日・8日)



News & Information

※日程・会場等は変更になる場合があります。

* 2010-2011 熊本県サッカーリーグ U-15 代表決定戦及び入れ替え戦

代表決定戦(3部): 1月16日(日)・22日(土)・23日(日)

1-2部入れ替え戦: 2月19日(土)・20日(日) 八代陸上・多目的会場

2-3部入れ替え戦: 2月19日(土) 益城会場

* 第17回さわかや女子ジュニアサッカー大会

1月29日(土)・30日(日) 菊陽杉並木公園さんさん

* 第39回熊本県教員蹴友会会長旗争奪熊本県新人サッカー大会

1月29日(土)・30日(日)・2月5日(土)・6日(日) 八代竜北中 他4会場

* 第42回熊本県少年サッカー選手権大会(大杉杯)

2月5日(土)・6日(日)・11日(金)・12日(土) 熊本県民総合運動公園スポーツ広場、大津町運動公園多目的 他

* 第29回熊本県女子サッカー総合選手権大会

2月11日(金・祝)・12日(土)・13日(日) 菊池市七城運動公園、菊陽杉並木公園さんさん

* 第36回協会旗争奪熊本県総合サッカー選手権大会

2月13日(日)・20日(日)・27日(日)・3月6日(日)・13日(日)・20日(日)・27日(日) 県内各地

* 第9回スポーツハヤカワカップ 第32回熊本県少年サッカー新人大会(田嶋杯)

2月19日(土)・20日(日)・26日(土)・27日(日) 県内8会場

* 2011 第1回九州地域ジュニア(U-10)サッカーフェスティバル

3月19日(土)・20日(日) パークドーム熊本

名誉会長 荒木時彌

会長 井 薫

名誉副会長 緒方健司

副会長 藤野健一

副会長 河野等

特別顧問 宮嶋昭二

顧問 倉重剛

顧問 富田豊喜

顧問 前田浩文

顧問 永井隆一

専務理事 北岡長生

常務理事 松崎 正孝(1種委員長)

常務理事 藤山 直秀(財務委員長)

副会長 遠山和美

副会長 上野住江

顧問 主海偉佐雄

顧問 緒方司朗

顧問 山本徹

常務理事 今田 周作(事務局長)

常務理事 河田 信之(JFA熊本宇城アカデミー)

理事 堀行徳(総務委員長)、理事 山城大(審判委員長)、理事 小野龍男(技術委員長)、理事 藤家澄夫(規律・フェアプレー委員長)、理事 満田和浩(事業委員長)、理事 高野定(医科学委員長)、理事 岩本芳久(フットサル委員長)、理事 宮本和史(郡市協会担当)、理事 武田昭二(キッズプロジェクトリーダー)、理事 河野忍(強化委員長)、理事 園田建三(ねんりんピック担当)、理事 印南静男(1種委員会社会人部会)、理事 野田秋夫(1種委員会学生会部会長)、理事 湖田邦彦(1種委員会学生会部会)、理事 佐藤良広(2種委員会高校部会長)、理事 池田政秀(3種委員会中学部会長)、理事 原弘明(3種委員会クラブ担当)、理事 御厨眞(4種委員長)、理事 宮崎雄二(4種委員会)、理事 荒川光夫(女子委員長)、理事 山本武道(シニア委員長)、監事 緒方史郎、監事 中山重臣

DREAM
夢があるから強くなる

2011年1月20日発行

社団法人 熊本県サッカー協会だより 第75号
発行者 社団法人 熊本県サッカー協会

広報委員会 委員長・今田周作

制作 (株)熊本日日新聞社

印刷 (株)城野印刷所

事務局 〒860-0831 熊本市八王寺町9-60

電話 096-334-5565

平日午前9時～午後6時

<http://kumamoto-fa.com/>